

# 大腿骨転子部骨折で手術を受ける患者様

患者様用

月日(日時)	/	/	/	/	/ ~ /	/	/ ~ /	/
経過(病日等)	入院日	手術当日	術後1日	術後2日	術後1週(術後3日~5日)	術後6日目	術後2週間(術後7日~13日)	術後14日目退院
達成目標	<input type="checkbox"/> 入院生活の説明が理解出来る <input type="checkbox"/> 手術の必要性が理解でき、手術に同意している	<input type="checkbox"/> 麻酔・手術に対して不安が最小限である <input type="checkbox"/> 傷の痛みや他の苦痛が和らぐ <input type="checkbox"/> 深部静脈血栓の徴候がない <input type="checkbox"/> 著明な出血がない	<input type="checkbox"/> 下肢のしびれや冷感がなく、痛みが緩和される <input type="checkbox"/> 創の感染徴候がない <input type="checkbox"/> 深部静脈血栓の徴候がない		<input type="checkbox"/> 創の感染徴候がない <input type="checkbox"/> 疼痛コントロールができ、リハビリが継続的にできる		<input type="checkbox"/> 疼痛コントロールができ、リハビリが継続的にできる	<input type="checkbox"/> 退院後の生活注意事項が理解できる
食 事	・夕食まで食事ができます 	・手術終了まで絶飲食になります ・手術後、腹部の動きを確認後 飲水できます	・通常の食事になります					
清 潔	・全介助浴もしくは身体を拭きます		・看護師が身体を拭きます		・適宜、看護師が身体を拭きます	→	・抜糸後入浴できます	
検査 治療 処置	・痛み止めの内服薬を処方します ・弾性ストッキングを装着します (はずす許可がでるまで装着します) ・手術部位の左右確認のため、 <b>手の甲にマジックで○印を書きます</b>	〈手術前〉 ・手術着に着替えます。足の剃毛を行いません ・術前に500ml点滴2本と抗菌薬の点滴をします  〈手術後〉 ・採血があります。必要によって輸血をします ・手術後に500mlの点滴3本と抗菌薬の点滴をします ・ <b>傷口にドレーンが入ります</b> ・痛み止めのチューブが入ります	・500mlの点滴2本と抗菌薬の点滴 <b>があります</b> ・500mlの点滴が2本あります ・薬の点滴があります ・3日目に採血があります ・採血があります ・血栓予防の内服薬を処方します 		・3日目に採血があります ・3日目と5日目にガーゼ交換があります 	・ガーゼ交換があります	・7日目に採血とレントゲンがあります ・10日目に抜糸をします ・次の日、傷口の確認をします	・弾性ストッキングを脱ぎます
活動・安静度 リハビリ	・ベッド上安静です	・ベッド上安静です	・リハビリ開始	・傷口のドレーンが抜けて ベッドから移動できます	・歩行練習を行います。平行棒から歩行器・杖歩行となります ・車椅子移動ができるようになります		・10日目頃より階段昇降の練習をします	・退院後も外来通院でリハビリを行います 
排 泄	・尿の管を入れます ・排便の確認をします ・排便無ければ洗腸します				・状態によって尿の管を抜きます			
患者様及び ご家族への説明 栄養指導 服薬指導	〈看護師に渡すもの〉 ・持参した薬  ・入院書類一式 ・手術や麻酔の同意書 ・リハビリで履く靴を持って来て下さい ・当院退院後について社会福祉士より 話があります	・手術前に、貴金属類・義歯・眼鏡・コンタクト・ヘアピン・カツラ・湿布・ネイル等を外します ・手術後、主治医より手術の結果と今後について説明します ・手術後は足首や足趾の運動をして下さい ・手術後、痛みが強いときには、我慢せずに教えてください						・退院処方が出ます ・退院後の生活について看護師から説明します ・次回受診日： 月 日( )

病状に応じて、このスケジュールは変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、看護師にお尋ねください。

改訂:2024.07.23